

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成26年5月8日（木）午後7時30分～9時
会場	留場公民館
地域座談会の内容（意見交換の内容等）	
<p>① 今年、雪が多かったため除雪の際に痛んだ歩道のガードレールが多数ある、特に市職員の佐藤宅筋向いの2カ所が痛んでいるが市としてはどう考えているのか。早く直してもらった後は、道路用地空き地にコスモスを植えたいと考えている。</p> <p>→ 県道であるが、市としてもガードレールの状況を写真に撮るなどの調査をして、県に状況を伝えていきたい。</p> <p>② 留場地区に街灯が多数あり、市の方にLEDの交換する要望しているが、いつ頃、何灯該当するのか。</p> <p>→ 現在、要望を集計中です。最終的には、4・5年間で市内約3千の街灯をLED化する予定。一斉に全部の街灯をLED化すると、寿命が一斉に来てだめになり、修理の時期も集中することを心配して、徐々にLED化して欲しいと考える町内会もあります。</p> <p>街灯の電気代は町内会の予算にも大きく影響するため、できるだけ早く、みなさんの要望に沿うようにし、決まったら連絡したい。</p> <p>③ 寒河江にゆるキャラはあるのか。</p> <p>→ チェリンがそうです。県内では1番人気です。</p> <p>イベント等にご活用ください。無料で行きます。</p> <p>保育所の卒園式などにも、無料で出動して子供たちと遊んだりしていますので、ご利用ください。</p> <p>④ 留場を通過して葉山に行く道路の側溝には、秋になると落ち葉や木の枝が詰まって水が流れないようになり、雨が降ると水が溢れて道路上を流れ出すことがある。県でパトロールしているが市への連絡体制はどうなっているのか。</p> <p>→ 道路パトロールについては、県とも連絡を密にしながら実施し、維持管理に努めてまいります。</p>	

⑤ 留場地区の人口構成比は、65歳以上が50%、75歳以上が30%以上であり、白岩地区でも突出している。留場地区では、完全な空き家は2戸であるが、これからもっと増える恐れがある。市としての空き家に対する考えや方針はあるのか。

→ 町内会に対する市のアンケートでは、市内には278件の空き家があるとの回答を得ています。市では、「寒河江市空き家等の適正管理に関する条例」を制定し、建設管理課の建築住宅係に相談窓口を開いています。

空き家バンクに登録してもらい、売買や賃貸借を促すことも考えられますが、所有者からの登録が必要であるなど、さまざまな課題も有ると思われま

⑥ 留場には、数十人で共有している「菅沢山」と呼ばれる山があるが、所有者数名の所在が不明になっている。年間70万程度の固定資産税の納税通知書が毎年来ている。固定資産は、次の世代にも影響するものなので大きな問題だと思っている。納税については、所在が分からない人の分も、所在が分かる人で負担している。山は不要だと思っているのに税金だけが課税されている。

所有者を特定して法的な手続きを取るには、毎年支払う税金以上の費用と時間が必要になることが考えられ、手を付けられず苦慮している。

→ この問題は、留場だけの問題ではなく、制度の改正なども必要となるようなものかもしれないので、研究するための時間をいただきたい。

⑦ 防災行政無線の端末とは、具体的にはどういうものか。

→ 各町会長の自宅に設置することになり、防災行政無線のスピーカーから放送する内容と同じものが、各町会長の端末から聞こえるようになります。

毎年、半分以上の町会長が変わりますが、端末も一緒に異動してもらうこととなります。

⑧ デマンドタクシーの料金は、住んでいる場所によって差があるが、一律に同料金にできないのか。

→ 幸生、田代、留場は500円。町場は、300円となっているようですが、そこは、研究していきたいと思います。

⑨ 平場だけでなく、中山間地域での耕作放棄地のモデル事業を行う考えはないのか。

→ 市及び農業員会でも、平地だけでなく中山間地域での耕作放棄地の対策を行う考えはあります。特に、今年は、農業政策が大きく変わっていく年でも

ありますので、耕作放棄地の利活用、農地の集約化を含めて新たな取組を推進していく必要があると考えています。

前回も同じような質問が出て、我々も研究して、制度を作ってみました。利用が進まなく、現実的には事業化までには至りませんでした。

山も農地も大事であるので、農業委員会にも意見を伝え、考えを聞いて、事業実施についてお願いしていきたいと思います。